廿九日夕刊

磐城時報

▲日刊（日曜、祭日）休刊
一部金貳錢　一ヶ月金參拾錢
廣告料一行十四字詰金五拾錢
發行所　磐城時報社
印刷所　福島縣石城郡平町紺屋町十五
印刷人　福島縣石城郡平町紺屋町十四
編輯兼發行人　岡田弘成

早くも手當金を費ひ盡し
食ふに術なき三井礦失業者
困窮の結果泥棒を働らく
其筋でも手を燒く社會問題

昨今平町を中心とする附近町村者が千二三百人居るといふので毎夜のやうにコソ泥が大流行その犯罪が申合せたやうに米とか味噌等の日用食物が大半を占めて居り、平署當局でも此の取締に手をやいてゐるが、一方附近各炭礦の貯炭場から毎朝午前二時から五時いろまでにかけて石炭泥棒が大流行で、會社の者が見てゐやうが居まいがお構へなしで、殆ど公然に盗み去る者が續出し、此の方面の被害も莫大なもので、盗み出した石炭全部が平町や其他郡内各町村に捨値同様一俵二十五錢内外で賣飛ばされてゐるので毎月百噸内外を地元に販いてゐた入山、磐城等では昨今地元賣が一つもなくなり、賣炭商人も此の安値には對抗出來ないので得意先が次第に減ずるといふ騒ぎであるが、之等泥棒を捕へて見ると何れも三井炭礦の解雇勞働者が多く、彼等は僅かの解雇手當を唯一つの頼みに下山したが、毎日寢食ひ同様なので費消し盡し乞食同様の生活を營んでゐる者もあり彼等が困窮の結果泥棒を働らくに至つたもので、かうした失業者が千二三百人居るといふので其筋では善後策を講じてゐる。

▲郷里に寄附　福島市新妻茂三郎並に東京市鈴木英二兩氏は郷里四倉町に金二十圓並に病人用寢臺八個、病人運搬車一臺價格百圓を寄附した。

▲四倉町區長會　石城郡四倉町では二十七日午前九時より區長會を開催したが、協議事項左の如し
一、衛生組合設置に關する事
一、選擧人名簿縱覽に關し改良を要する件
一、國勢調査に關する件
一、公私經濟緊縮及び節約に關する事
一、納税組合增設に關する件

磐城梨出廻る
相場は四貫箱二圓五十錢

石城郡赤井村平窪方部特産の磐城梨が昨今漸く出廻り始めたが現在平町市場の相場は四貫函詰二圓五十錢内外、小賣早生長十郎種で貫四十錢から二十錢程度例年に比較して豊作だが相場は約三割安、長十郎種、大白種などもボツ〳〵出廻つてゐるが未だ本味はない。

▲木炭指導員會　濱三郡木炭同業組合では三十日午前十時から平町事務所で檢査員並に指導員會を開くと。

陸上は内郷
武道は平
（昨報の續き）　石城郡聯合青年團体育大會結果昨報の續左の如し

▲千五百米決勝　1（好間）泉美一（四分三十秒）　2（渡邊）小野初太郎、3（平窪）川角喜八郎、4（内郷）高橋武雄、5（藤原）江尻茂

▲八百米リレーレース決勝
1.湯本チーム（一分四十秒八）
2.内郷、3.平

▲武道、劍道　1（澤渡）田子三郎、2（平）柴野定雄、3（大浦）根本要一

各團得点は陸上競技内郷二八点湯本二五点、平一五点、藤原一点、好間九、大野六、草野、小名濱四、神谷、大浦、平窪三高久、植田一點で内郷青年團優勝、武道部平一三点、内郷八点好間六点、三阪五点、小名濱四点、大浦三点、泉、植田二点勿來、草野一点で平優勝した。

炭車突落し事件は
業務妨害と決定
豫審終結して近く公判

石城郡内郷村大字白水不動澤炭礦に於ける炭車突落し事件は、坑底で作業中の從業員皆殺しを計つたもので、炭車が斜坑の中途で轉落停止したため被害は免れたが、重大事件として嫌疑者同坑坑夫村松義雄（三二）を引致し平支部豫審係が取調べ中の處二十七日豫審が終結、業務妨害として近く公判に附せらるゝ事になつた。

村松義雄（三二）は現場員濱野啓一を引責辭職させその勢力を奪はんとして四月二十六日夜新坑、舊坑の兩斜坑から炭車四臺を突落したものである

▲四倉繭市場取引　石城郡四倉繭市場二十八日取引は千七百七貫で最高二百十一圓最低百四十圓平均百七十圓で、掛目は二十掛であつた。

▲隣家から盗む　石城郡内郷村大字白水字濱江場羽田直一は二十四日午後九時頃隣家の不在中を見計らひ同家内の座敷内の簞笥のひき出しより十一圓在中の墓口を盗み何食はぬ顔をしてゐたが、二十六日發覺平署に御用。

米屋から四百圓を盜んだ
賊と刑事が格闘

當時住所不定無職栃木縣那須郡向田村大字上長生れ前科五犯恩田彌四郎（三八）は去る十九日夜石城郡小川郷驛前米穀商根本松太郎方に忍び入り現金四百圓を窃取逃走中の處二十八日石城郡好間村地内で平署猪狩、瀬谷兩刑事が發見逮捕せんとした處刑事に喰つてかゝつたので大格闘の上逮捕し本署に引致取調中であるが、賊は反物その他多數の品物を持つてゐるので余罪を取調中である。

平から下の関まで
田卷、長瀬、綿引三君の自轉車旅行
第四十一信

實は今朝早く僕等は宇都宮を立たねばならなかつた。それは今日一日で宇都宮、平間の五十一里を飛ばさねばならぬから、ところが僕等はずつと遲く出てしまつた。此の道幅の廣い閑散な街をやつと離れたのが午前七時だつた。

街から約一里を經てた清流鬼怒川にはモダンな橋が架されてゐる。此の橋は毎朝定刻に、村へ入る商人、街へ出る農夫の往來でとても盛るさうだ。丁度僕等はその橋で此の雜踏にぶつかつた。右側を一列に數臺ものリヤカアが野菜を滿載してやつて來る、亦ツルハシを肩にした四五人塊つて道路工夫、會社員、教員等々。僕等は村に入る行商人の一群を抜いたり抜かれたりして左側をずつと進んだ。間も無く僕等はその一群をグッと離して了つた。兎に角、僕等の今日の速力は素晴しい、時間に五里だ。暫くすると此の直線北に走つた國道が二分される、右が平原那須を越へて白河に通ずる奥州路だ。涼しい檜林を抜けて數多の清流を越へて、偶に偶に起伏して此奴は亦一線に那須を横斷する。兩側は一面の煙草だ。此の曠野が北端で終る處に小さな街黒磯がある。その街を四五町越いて綺麗な川と坂を持持つ立木の多い丘。僕等は其處の極く風通りの好い樹蔭で晝食をとつた。此の涼しい丘の上には爺さんと婆さんの二軒の氷屋がある。小さなコック帽を載せて、人の好さそうな此の爺さんがニコニコと僕等に話しかける。僕等は其處の上堤に腰をろし約二時間余り此の人達と笑ひ合つた。白河迄はずつと山ですよとお婆さんが言ふ。さう大變に嶮しくはないが、婆さんの言ふ通り何處迄行つても山續きだ。

僕等は白河へ午後の三時に着いた。白河から須賀川迄約七里の街道は極く平坦な松並木だ。舊幕時の街道を想はせる樣な。もつとうに周圍は福島縣に入つてゐる。亦風俗も、言語も。大きな河を中心にして上半を高臺に、下半を阪下に、二分されて發展してゐるのが此の須賀川町だ。極く不整頓な街の構成ではあるが、活氣の点では確かに白河を抜いてゐる。

此の須賀川町から郷里へ出るに僕等は三本の道を持つてゐる、それはずつと左へ走る郡山、三春を經て小野新町へ向ふそれと、右へ御三所峠を越へて上遠野方面に通ずるそれと、その中央を直接小野新町へ進むそれとだ。勿論僕等は中央の道をとつた（此項續）

常設館便り

▲平館　松竹時代劇坂東壽之助主演「血煙」日活文藝映畫東坊城監督、峰吟子入社第一回作品「果てぬ夢」日活時代物鷗外原作、佛生寺監督、小川隆主演「高瀬舟」以上二十八日より、中元謝恩興行で入場料半額

▲有聲座　マキノ時代劇南光明主演「熊本非常警砲」マキノ時代物津村博主演「露路の鼠族」マキノ現代物大卷憲二主演「笑へぬ凱歌」帝キネ松本田三郎主演「愛慾亂麻」以上四本二十九日より

しい事は實際驚くべき程で、青松の中に点綴する大小の天幕、炊事道具を手にした健康さうなキャンバー達は浮薄な近代生活に對して一種の心强へ存在である。都會生活の煩瑣と原始的生活への憧憬とが學校その他の團体又は鐵道局の奬勵と相まつてます〳〵キャンプ熱を高める事であらう。然るにこの流行に伴つてキャンバー中には眞面目なキャンバーの面汚しをするやうな連中が續出して來たのは眞に遺憾である、例を某海岸に取れば文化村を中心として、その森林中は文字通りキクンプ村である。所がそのキャンバーの中には附近の西瓜畠を毎夜の如く荒して、それでなくても野菜暴落で神經過敏になつてゐるお百姓の神經を疲勞させ、或は保管林となつてゐる松林の枝を伐採し、夜は蒸し暑いテント中に蟄居する事が出來ぬために遲くまで町中を歩き廻つて放歌亂舞するなどキャンピングの本質を全然忘却してゐる連中が少くない、未だ自治の精神修養の完全せぬ年少キャンバーの良心を痲痺せしむるためであらう、かゝる一部のキクンバー達にはキャンピングこそ自治修養の絶好のチャンスである事を自覺して頂きたい。

キャンパーへ

小名濱町　A生

近來キャンピング流行の甚だ

◈コークス大々的値下斷行

從來一俵金壹圓貳拾錢ノ……
東京瓦斯コークスヲ……金九十五錢ニ
……値下ゲ致シマシタ

――一家ノ經濟ハ臺所カラ――

◎使ヘ馴レ、バコークス程經濟ナモノハアリマセン
◎使用法ハ參上シテ御説明申上マス

配達迅速　御注文ハ一俵ヨリ御届ケ致シマス

電話二三七番へ

平　驛　前
㊫阿部石炭商店

貸家廣告

平町三丁目二八番
元鈴木はきもの店
二階建土藏、店、勝手、座敷、
煉瓦倉庫附及水道　其他附屬品一切
右御希望の方は當店へ御來談下さい
鈴木宅

初秋清涼の季！

食欲をそゝる……魚清の珍味料理

すし　二十錢　ちらし五もく　二十錢
天ぷら　二十錢　親子　二十錢
さしみお飯汁付　二十五錢（奉仕提供料理）
其他季節向珍味料理を調製御用命に應じます。

珍味の尖端を行く

平警察署通　魚清食堂
日本料理
勿來製氷株式會社一手販賣所　氷卸部
電話六三三番

▲廉價と勉强と迅速とを旨として顧客第一主義をモットーと致します

美味にして、強壯の効著大
血をふやし肉を肥やす
スッポン飴
大阪東區谷町壹番
檀尾長命堂
各藥舗食料品店にあり

錠スッポンモヘンロクビ
圓三　價定
圓二　價定酒スッポン
代理店
平町五丁目角
山野邊藥局

佛國マルソー會社元詰
生葡萄酒
マルソー・ブランク・白
マルソー・ルージ・赤　壜1.10
良品にして安價賣行飛ぶが如し
西村屋藥局

△共存共榮
△簡易ノ金融
△確實ノ貯蓄
△誠意ト堅實
資本金壹拾萬圓
大藏大臣許可
平町字七丁目　電話一七〇番
磐城無盡商會
内郷△
△所ニ至ル取扱所ヲリア
△何時ニモ申込下サイ
△絶エズ會員ヲ募リマス

胃腸　内科　十二指腸虫病　專門
梅毒　淋病　婦人病　皮膚病　專門
松村性胃腸病科醫院
平町南町（電話一七〇）

鼻の藥「チクノール」
平五　山野邊藥局

團体には銀バスを!!
そしてタクシーとトラックは？
是非料金底廉の
マツザキタクシー
電話は……四九（シシク）
獅子吼

謹啓照清院新盆に相當り候へ共故人の遺志に依り提灯供物等一切乍失禮御辭退申上候　敬具

昭和五年舊七月

松本亀吉

亡妻新盆の處時節柄提灯其他の御供物一切乍失禮御辭退申上候

平町　市原卯太郎

謹告

亡父重雄儀新盆に相當り候へ共緊縮の折柄供養提灯並に供養料其他一切の御贈與を甚だ勝手がま數候へ共絶對御辭退申上候間不悪御承知被下度願上候

昭和五年八月

平町字鍛冶町
後見人　酒井一郎
酒井秀治郎

法授院新盆に相當り候へども時節柄提灯その他の御贈與等甚だ勝手ながら御辭退申上候間悪しからず御承引被下度願上候

平町古鍛冶町
水野虎三郎

謹告

亡兒昌新盆に相當候へども甚だ勝手乍ら一切の御贈與一切御辭退申上度此段御願申上候

平町字三丁目
山田勇太郎

棟岳院今年新盆に相當り候處時節柄提灯、供物其の他御贈與御辭退申上度く、甚だ勝手乍ら以紙上御通知申上候

平町字一丁目
飯田近治

天瑞院新盆に相當り候へ共時節柄提灯其の他御贈與御辭退申上度く甚だ勝手乍ら以紙上御通知申上候

平町田町
松月堂　金子重次

吉田眼科病院
平町紺屋町
電話六八番